

看護職員募集案内

大切にしています
3つの「あう」

支えあう
認めあう 分かちあう

支えあう

認めあう



分かちあう

あなたの「看護の手」を
必要としています



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

浦河赤十字病院



「ほほえんで」もらえる、安心安全な看護を



看護部理念

私たちは
人道の精神にもとづき
患者一人ひとりが
持っている力を十分発揮できるよう
院内及び地域の方々と協働し
その人らしい生活が送れるよう
支援します

ふれあいを大切にしています

地域医療を支える看護

地域住民の健康維持・増進を目的として進めている地域医療の中で、看護体制について常に見直しを行い、看護供給の安定に向け、看護職員が満足してこの地域医療に取り組めるよう努力しております。



地域とともに「情熱のある看護」



浦河赤十字病院は、日高地域の2次医療圏では唯一の総合病院であり、地域センター病院として医療の中核病院を担っています。

看護部は病院理念に則り、「私たちは人道の精神にもとづき患者一人ひとりが持っている力を十分発揮できるよう院内及び地域の方々と協働し、その人らしい生活が送れるよう支援します。」と理念を掲げ、患者さんが安心して安全な看護を提供できるよう日々努力しております。

また、そのような看護を實踐できる看護職員の育成を目指し教育体制を整えています。

看護職員個々のキャリアプランに基づき、主体的にキャリア形成できるよう支援します。

(看護部長 澤田 まゆみ)

あなたの看護に対する思いを共に地域で具現化しませんか。地域医療の担い手になるべく情熱のある看護師の方々を募集しております。看護の楽しさを一緒に分かち合いましょう。



教育体制

赤十字看護師として専門的知識、技術を習得し

最善の医療サービスを提供できる看護師を育成



教育方針

- 集合教育と職場教育の連携を重視し看護実践の場面での教育を第一と考える。
- 看護職員個々のキャリアプランを基に主体的な学習を大切にする。
- 人と人との相互作用における学習効果を支援する。
- 院内・院外のあらゆる専門領域及び能力開発できる学習の機会を提供する。

教育理念

看護理念に基づき

地域や社会のニーズに応えられる

専門職業人としての能力を高め

患者さんの権利を守り

優しさと温かな

ふれあいをもって看護が提供できる

キャリア開発ラダー制度

キャリア開発ラダーを導入し、あなたのキャリアアップを支援します



このラダーは、5段階の到達目標（レベルⅠ～Ⅴ）を設定し、目的を達成するための教育研修と一対一となり、職場の上司や先輩の支援を受けながら、段階的に取り組むことができます。

「赤十字看護の理念に基づき、看護の質向上と専門職としての職務満足を推進する」を主たる目的としています。

レベル	実践能力
V	病院単位で活動できる者
IV	看護部単位で活動できる者
III	病棟単位で活動できる者 教育、臨床実習担当者 救護班登録員
II	自立して看護活動できる者
I	指導や助言を得ながら看護活動ができる者

レベルⅠ

（到達目標・研修名）

日常生活での基本的な看護の提供

- ・マニュアルを見たり、助言を受けながら、日常ケアに必要な基本的知識を活用し、優先度を決定する。
- ・看護師の倫理綱領を知っており、対象を一個人として尊重。
- ・自分の役割と責任を認識しながらも、自分の能力を超えた看護が求められる場合には、支援や指導を自ら得たり、業務内容について相談できる。
- ・倫理的ジレンマに陥った時、赤十字の原則に基づいて行動しようとする。

- ・フィジカルアセスメントⅠ（必要性和方法を理解、基本的知識）
- ・救命救急処置・看護倫理Ⅰ
- ・チームメンバーの役割・赤十字概論Ⅱ

レベルⅡ

（到達目標・研修名）

患者の個別性、優先順位の考慮

- ・専門領域における知識を深め、対象の優先度を考慮した整合性のある計画を自力で立て、実践する。
- ・自ら、受け持ち患者にかかる医師やコメディカルに提案したり、倫理的問題に気づくこと。
- ・目標を持って、自己教育や研究活動を行ない、新卒看護師の心理的な支援。
- ・災害救護活動等で救護活動の実践能力を培うよう努める。

- ・看護倫理Ⅱ・看護研究入門
- ・診療報酬と看護・看護と受容的態度
- ・災害看護概論Ⅰ・災害看護概論Ⅱ

レベルⅢ

（到達目標・研修名）

潜在的問題に予測を持って対応

- ・様々な知識を活用しながら、対象の個別性や優先度を考慮した計画を立てて看護をする。
- ・看護部門の目標を意識しながら、部署のリーダーシップをとることが出来、研究計画書の立案や業務改善に積極的に取り組み、同僚の教育指導にかかわる。
- ・赤十字看護師として必要な研修を受講し、さらに任務と心構えを理解し、救護活動を実践できる状態にある。

- ・家族関係の調整（家族援助のあり方）
- ・看護方式
- ・看護倫理Ⅲ
- ・赤十字災害救護活動（救急法）

◆役割研修

- チームリーダー研修 ● 実施指導者研修 ● 教育担当者研修・実地指導者合同研修 ● 臨床指導者研修

◆研修制度

1. 日本赤十字社幹部看護師センター
2. 認定看護師、専門看護師教育研修制度
3. 助産師学校、特別奨学金制度
4. 看護教員養成研修制度
5. 日本看護協会、北海道看護協会主催研修、その他院外研修制度

新人看護師研修

新人看護師が安心して患者さんに看護を提供できるように



看護職として必要な基礎を築くための看護実践教育に力を入れています。

担当はその人にあった指導サポートで進め、習得させていきます。

●採用時オリエンテーション

新人看護師研修スケジュール

日程	研修名	指 標
1日目	赤十字概論Ⅰ	赤十字の仕組みの理解、赤十字活動について
	個人情報保護法について	社会人としてのマナー、看護に関する様々な部門の機能と役割
	看護倫理Ⅰ・組織の一員になろう	看護職員としての自覚と責任ある行動、組織における役割・心構えの理解、適切な行動について
2日目	接遇～相手を知る	患者の理解と患者・家族との良好な人間関係の確立について
	キャリア開発ラダーとは	キャリア開発ラダーについて、当院における教育システム
	事故防止対策	職業人として「安全管理」の必要性、当院のリスクマネジメント
	当院における感染防止対策	感染を防止するための根拠に基づいた実践方法

プリセプターナース（先輩看護師）とアソシエイトナース（プリセプターをサポートする看護師）により相談しやすい環境づくりをしながら、総合的サポートはDAYパートナーシップ（日勤の中で二人の看護師が複数の患者さまを受け



4月～5月

- 採用時オリエンテーション
 - 看護技術研修
 - ・与薬技術・注射法Ⅰ
- 静脈血採血の準備と検体の取り扱い
各注射法（静脈内・点滴静脈内注射）
に必要な知識・技術の習得



6月～7月

- 看護技術研修
 - ・与薬技術・注射法Ⅱ
- 自動輸液ポンプ・シリシポンプの準備と管理
インスリンの種類・用法・副作用を知ろう



8月

- ◎四ヶ月リフレッシュ研修
- ・四ヶ月間を振り返り、感じたことを表現し、自己の課題を明確にする
・報告・連絡・相談をし、看護チームのメンバーとしての責任ある行動が取れているか



9月～11月

- 看護技術研修
 - ・輸血の準備・輸血中と輸血後の観察
 - ・輸血に必要な知識・技術の習得
 - ・人工呼吸器の準備と管理
 - ・人工呼吸器装着患者に必要な知識・技術の習得



先輩からのサポート、みんなからのアドバイスと励ましの中で学んでいます

先輩看護師から新人看護師へ

新人看護師は体力面、精神面での不安を抱えながら、日々仕事の中で看護教育を学んでいかなければならない厳しさがあります。

このような中で私たち先輩看護師、指導スタッフは気配りの精神を持ち、最大限のサポートをいたします。



悩みごとなど聞いてあげられる良き相談者となりながら、一日でも早く安心安全な看護を身に着けられるよう指導いたします。

新人看護師はこの経験を活かし、次の後輩へと輪を広げて行ってほしいと思います。

働きやすい職場環境を協働で育てる看護研修サポート体制

さまざまな形で職場復帰
された方への
安心看護技術サポート

子育てのため家庭に入り
その後、再復帰された方
しばらく看護の道から離
れての再復帰した方など



看護生活をエンジョイ
します

家庭と職場との生活調整が
大変な方へのサポート
日常の看護業務の
レベルアップ

DAYパートナーシップ

安心・安全な看護を効率的に提供できる看護システムです。
2人の看護師がパートナーを組んで複数の患者を受け持ち、対等な立場
でお互いの特性・能力を活かしながら補完・協力し合い、看護業務を行
います。一人で仕事を抱えこまないで共に考えていくことが出来ます。



ナーシングスキル導入

ナーシングスキルとは、オンラインツールで臨床においてさまざま用いられて
いる標準的な看護手順、看護技術を映像で確認・習得するシステムです。
看護師全員が持っているWEB閲覧IDで、いつでも手技を確認できる環境を提供
しています。自分の時間に合わせた学習ができるため、きめ細かな看護技術
の習得が出来、自己のインシデントやアクシデント発生防止につなげ、スキル
向上に役立てる事が出来ます。

看護技術を映像で確認・習得



シミュレーション教育



呼吸フィジカルアセスメント研修会

個人やチームの実践力を向上させるシミュレーション教育は、学習者
が「なりたい自分」に成長できるようにデザインし・準備し・実施す
る教育法です。
看護師に求められる「実践力」を身につけるため、効果的に作成し学
習する事が出来ます。

ワークライフバランス (WLB)

WLBとは、仕事と生活を共存させ
ながら、持っている能力をフルに
発揮し、それぞれが望む人生を生
きることを目指します。
この両者の好循環を実現できるよ
うな職場を整備するしくみです。

- 時間外削減のための対応策検討（業務整理）
 - 職員へ休暇取得の現状に関するの情報提供
 - 就業規則・WLB取り組みの周知…など
- 3カ年計画のスケジュールの中で取り組んでいます。



看護支援 システム

オーダーリングシステム・看護支援システムによる効率的な
看護業務を推進し業務軽減を図っております





赤十字病院の大きな使命の一つに「災害救護」があります。
 災害に備え「救護班」は常に、何時でも災害地に赴く体制が取られおり、地域の「災害拠点病院」としての役割も担っております。
 赤十字病院の看護師として救護員訓練に参加し看護観、知識、技術も学べます。
 家庭看護法、救急法の院内研修会もあります。

毎年行われている全道赤十字救護訓練



地域での救急講習会



地域「キッズセミナー」での看護職普及活動



院内救急法講習会

働きやすい職場 福利厚生

独身者用職員寮（男女共同）
 院内には職員食堂、コンビニ
 があります



子育て・介護支援します

- ・院内保育所設置（24時間保育）
- ・産前・産後休暇
 産前休暇：出産予定日の7週間前
 産後休暇：出産後8週間まで
- ・育児休業：子どもが3歳に達する日まで
- ・育児短時間勤務制度の導入
 子どもが6歳に達した後の最初の3月31日まで
- ・介護休暇：家族1人につき、最長6ヶ月
- ・ボランティア休暇：年5日以内
- ・職場復帰への各種サポート

僕たちと一緒に働いてみませんか

白い王子の会

当院には男性看護師が集う「白い王子の会」があります。
 男性看護師だけが入会でき「男性看護師の結束を強めよう」というのが主旨で、食事会と称した酒盛りや宿泊研修と称したリフレッシュツアーなども行っています。
 小集団ですが、30年以上のスペシャリストからビギナーまで幅広い層の会員で楽しく活動しています。



新人歓迎会：病院互助会と看護部交友会が協賛して新人職員を暖かく
迎え入れてくれます。



医療チームの一員
としての役割と
責任を自覚し
「和」
を大切にします

私たちは、地域の人たちと対話ができる看護を進めています



看護を語ろう会：個々が大切にしている看護を世代を問わず自由に語り合う場です



ピアガーデン楽しんでいます



忘年会



キッズセミナー：未来の仲間たちに向けた夢を目指す機会となっています



病院概況（看護部門）

- 実稼働病床数：一般 120 床・療養 51床 ○入院病棟数：4 病棟
- 診療部門：外来診察室 9科、中央処置室、救急処置室、手術室、内視鏡室、透析室、訪問看護ステーション
- 看護体制：一般病棟（10対1）・医療型療養病棟（25対1）
- 勤務体制：変則2交代、3交代、外来当直制
- 看護方式：固定チームナーシング



- 札幌 自動車：約3時間15分
高速バス：3時間20分
- 苫小牧 自動車：約2時間20分
- 帯広 自動車：約2時間30分



- 新千歳空港 自動車：約2時間20分
高速バス：約2時間20分
- 帯広空港 自動車：約1時間50分

 **日本赤十字社 浦河赤十字病院 看護部**
Japanese Red Cross Society

☎057-0007

北海道浦河郡浦河町東町ちのみ1-2-1

☎ 0146-22-5111(代) fax 0146-22-0337

事務部 総務課 人事係 内線432

<http://www.urakawa.jrc.or.jp>

問合せ先

